

**主な内容**

会長挨拶  
令和五年度活動方針  
令和五年度組織表  
大会宣言




# 会報

全国国公立幼稚園・こども園長会

## 国公立の園長の気持ちを「つた

全国国公立幼稚園・こども園長会

会長 高橋 慶子



去る六月十六日、十七日に、第

七十四回全国国公立幼稚園・こども園長会総会・研究大会（山口大会）が四年ぶりに対面で開催されました。午前中の常任理事会及び理事会、午後の総会において、議案及び新役員についてご審議、ご承認いただきました。令和五年度の活動が正式に始まりました。ご多用の中、理事の皆様にはご協力をいただきました。また、ご勇退の常任理事、理事の皆様には、この場を借りて、国公幼にご尽力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。

この度、箕輪恵美会長の後を受けて会長に就任いたしました。会長職の重責に身の引き締まる思いです。

園児・園数減少と全国の国公立園が直面する困難な状況に、国公幼としてどのように手立てをしていくのか、会員の園長先生方と一緒に考えていきたいと存じます。そのための必要な情報の発信、各地の現状把握、課題解決へ向けた活動など、会員の皆様のために本部役員一同、真摯に取り組んでまいり所存です。よろしくお願い申し上げます。

### 気持ちをひとつに

私は常任理事会で、園長先生方には「経験・勘・度胸」があることをお話ししました。園長として経験を積み重ねる中で身に付く過去の経験からくる知識と洞察力、寸時の直感的な判断力、困難な状況にも立ち向かっていく勇氣と姿勢のことです。子どもたちの健全な成長のために、あらゆる場面でその力を発揮されていることと思います。そのことに「スピード・戦略・スピ

リット」を加えると、小さな力が大きな波となっていくと考えます。即時な行動を主体的に起こし、戦略的な対策を打ち、幼稚園教育要領等に則った質の高い教育を提供している国公立園の幼児教育を守り抜いていく、という精神が、未来の子どもたちのウェルビーイングへとつながっていくと期待できるからです。

全国の園長先生がこれらの気持ちを一つにして、共に歩むことがさらに重要です。小さなことでも情報共有することで、困難な状況に立ち向かうヒントが生まれるかもしれません。「KKDと3S」を合い言葉に、一丸となって歩みを進めましょう。

### 全幼Pと連携を深めて

全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会（以下、全幼P）は、六月に他の三つのPTA組織と共に松野官房長官と永岡文部科学大臣に保護者の思い、要望書を届け、国公立園を守る立場から現場に必要なことを働き掛けてくださいました。毎年、関係諸機関に熱い思いを届けてくださる全幼Pとつながりを深め、共に歩み、子どもたちの成長のために保護者の立場から働き掛けてもらうことが重要です。

国公立の園長は各園の保護者同士のつながりを支え、そのつながりを都道府県のPTA連絡協議会や全幼Pにも広げ、保護者一人一人の思いが社会全体の大きな力になるよう応援してまいります。